

会 報

やまばと

(第89号)



発行

社会福祉法人 浄泉会

秦野市渋沢2620-2

TEL 0463 (87) 1188

発行人 岡部 一郎

E-MAIL

yamabato@galaxy.ocn.ne.jp

URL

http://yamabato.org/

挨拶 社会福祉法人浄泉会 やまばとグループホーム施設長 横山 和紀

若葉がより鮮やかな季節になってまいりました。皆様におかれましては益々、ご清栄のこととお慶び申し上げます。

思い返すと令和になって間もなくコロナウイルスの感染拡大により、社会生活に大きな制限が加わる日々となり、私たちはその対策としてマスク着用、アルコールによる手指の消毒、三密のルールの徹底等を余儀なくされた生活になりました。それからおよそ五年が経ち、今ではほぼコロナ禍前の生活が可能になってきました。毎日のように感染状況に留意し、常に変わる感染対策の情報収集と内部の対策委員会の開催、発症者の療養支援と経過観察等の繰り返し・・・社会も法人職員も頑張つて乗り越えてきました。この積み重ねの中でウイルスの理解と共存の為に生活に工夫が生まれ、より多様なニーズとの共存社会になってきたと感じています。引き続き感染症対策に気を抜かず利用者様の安定した日常生活を支えていけるように予

防に努めてまいります。

また最近では、南海トラフ巨大地震の三十年以内の発生確率が八十％程度に引き上げられたことが報道されました。地域の防災研修会で得た情報では法人所在の秦野市において想定されている地震として特に懸念されているのは都心南部直下地震（首都直下型地震）ではM七・三最大震度六強、神奈川県西部地震M六・七最大震度六弱などが挙げられています。当法人においても災害対策は大きな課題であり準備を整えているところです。昨年度、障害者支援施設やまばと学園における非常用発電設備設置について国庫補助申請を行いました。補助決定を受けることができました。現在、令和七年度事業として関係機関や業者と対応を進めています。この発電設備はLPガスを燃料源として利用するタイプで災害による停電時において一階から三階までの利用者様の生活フロアーの一部エアコン、照明、給水設備のための電力供給がで、

約三日間の電力確保を見込んでいます。私共も利用者様、職員の生活を守るためにできる限りの備えを進めてまいります。有事の際には「自助」「共助」「公助」の仕組みの考え方があります。これまでの大災害でも「公助」の役割である自治体や消防、自衛隊はすぐに、全ての地域への支援が届かないと言われています。いかに自分の身を守り、近隣の皆様との関わりを密にし、かつ連携を図れるか、その認識を持ち運営にあたつてまいりたいと考えております。

令和七年度も「やまばと学園信条」の理念のもと、目標語である「実践躬行」を体現し、法人職員一同、共に生きる共生社会を目指す一員として利用者様および地域の皆様のお力になれるように取り組んでまいりますので今後ともご理解とご鞭撻を戴きますようよろしくお願い申し上げます



課長昇格挨拶

生活支援課 課長 菊地 孝允

げます。

令和七年四月一日付で、生活支援課課長となりました菊地です。

平成十八年に入職し、早いもので二十年目となりました。十七年程生活支援課で勤務し、利用者支援を行ってきました。その後二年間はやまばとグループホームでの支援を行い、今年度より、生活支援課に戻ってきました。



加齢と共に身体的や健康面でも衰え、怪我や病気のリスクが高まる方が多くなってきました。筋力維持や生活面での支援を行い、少しでも怪我や病気のリスクを軽減していけるよう努めていきます。

言葉での意思表示が難しい方が多い中、どう利用者の思いに寄り添った支援ができるかを考え、利用者の皆さんが安心して暮らせる場所にしていきたいと思ひます。

どうぞ、宜しく
お願い致します。



移動及び主任昇格挨拶

支援課三階 主任 山口 隼人

この度の人事異動により、生活支援課二階あおばチーフから、生活支援課三階わかば主任に昇格いたしました山口隼人（やまぐちはやと）でございます。身に余る重責に、身の引き締まる思いでございます。これもひとえに、皆様のご指導ご支援の賜物と、心より感謝申し上げます。

三階での勤続年数はおおよそ十年近くとなり、それに加えて二階での経験を活かして明るく楽しい活気あるフロア作りを意識してまいります。

今後は、より一層職務に精励し、皆様のご期待に添えるよう精進すると共に、やまばと学園全体の発展に貢献できるように努めてまいります。引き続きご指導ご鞭撻のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。



主任昇格挨拶

支援課一階 主任 鈴木 貴子

やまばと学園に入職してもう直ぐ十年という節目の年に、主任という大きな役職をいただく事になりました。昨年のチーフ挨拶でも述べたように、もみじでは利用者様の高齢化により、知的障害への支援にプラスして病気や介護面での支援も大幅に増えています。今年はそのらに加えて職員異動、退職により、もみじでは九人いた常勤職員が五人に減ってしまいました。この状況下の中で施設長、総務、課長が支援に入り、何とか踏ん張っている状態です。職員の数も少なくても日課を遂行できるよう、家事的業務を夜勤時に行う等、業務の見直しも行いました。

高齢化や職員不足は、これからも続いていく課題だと思います。今だけの問題として捉えず、学園全体で考え解決していく事が利用者様お一人お一人の生活が豊かになる事へ繋がると思っています。

日々の生活の中で利用者様の笑顔が沢山みられるよう、皆で力を合わせて支援に努めて参ります。一年間よろしくお願ひいたします。

チーフ昇格挨拶

支援課二階 チーフ 井口 春樹

令和七年四月一日付で生活支援課二階あおばのチーフとして担当する事となりました。

これもひとえに、日頃からご指導・ご支援いただいている皆様のおかげと、心より感謝申し上げます。チーフとしての責任を自覚し、職務に真摯に取り組んでまいります。今後とも変わらぬご指導のほど、よろしくお願い致します



チーフ昇格挨拶

支援課三階 チーフ 小林 孝治

この度、生活支援課三階わかばチーフを拝命した小林です。やまばと学園に入職して十一年目となりました。これまで多くの方々に支えられ、学ぶ機会に恵まれた事に心から感謝しております。今後とも、社会資源を活用して利用者様一人一人の個別ニーズに添えていけるよう邁進してまいります。



チーフ昇格挨拶

支援課一階チーフ 鳥居 はるな

令和七年四月一日付で生活支援課一階もみじのチーフとして担当する事となりました。

人手不足で忙しい中ですが、意識していることがあります。日々を笑顔で過ごす事です。笑顔には良い効果が沢山あります。私は利用者様や職員が笑顔で過ごせる空間を作りたいです。微力ですが頑張りますので、ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

新人挨拶

支援課二階 加藤 浩一

令和六年十月一日付で生活支援課入所あおば二階に配属となりました。加藤浩一と申します。

老人介護から転職して、早いもので入職して七ヶ月が経ちました。業務は馴染んできましたがまだ覚える事がいっぱいです。私より若い先輩方が多くおられて、刺激になり常日頃学びが多くあります。利用者様は皆様、元氣アグレッシブでいつも私は汗だくで楽しく働いています。未熟者ですがよろしくお願ひします。

新人挨拶

支援課二階 石澤 拓海

令和七年四月一日付で生活支援課入所あおば二階に配属となりました。石崎拓海と申します。

私は実習で六月頃にやまばと学園に来ました。利用者様や支援員さんとの関わりを通して利用者様を理解したいと思い、就職をさせて頂く形となりました。

利用者様とのコミュニケーションを通して、沢山学ばせていただきました。未熟ではございますが、ご指導のほどよろしくお願ひ申し上げます。

新人挨拶

支援課三階 磯崎 啓

令和七年五月一日付で生活支援課入所わかば三階に配属となりました。磯崎啓と申します。

私は、B型の職業指導員として二年間働いていました。生活を支えるというものは、生きていく中でとても大事な土台になる為、大きな事に関わり、また支援をさせていただいてほしいことを胸に置き、日々成長させていただきたいと思っています。

新人挨拶

総務課 調理 立岡 祐子

令和七年四月一日付で総務課調理へ配属となりました立岡裕子と申します。

以前は保育園で調理業務や栄養士業務に携わったり、また、障害者施設での調理や支援員の仕事に携わったりしておりました。

この度、やま

ばと学園で七年ぶりに調理員として働かせていただくこととなりました。利用者様に喜んでいただけるような食事づくりに励んでまいります。どうぞよろしくお願ひ致します。



令和七年 新年会

生活支援課 水口 宗士

今年度の演目はピクルス様の演奏会をメインに行いました。利用者様からは自然と笑みが溢れ、演奏と共に手を叩いたり、一緒に歌ったりするなど会場は一体感の興奮に包まれました。それぞれの利用者が堂々と目を輝かせて歌う姿を目の当たりにしていると、私の目頭は熱くなつてしまいました。

第二部では食堂で厨房職員が温かいお弁当を作って下さり、利用者様、家族様共に楽しい会話を弾ませながら食されていました。



ご寄附をいただいた 方々のご紹介

令和七年一月～五月

○やまばと学園保護者会

○やまばと学園利用者支援

「はとの会（後援会）」

○西湘地域労働者福祉協議会

○加藤 明子様 ○佐藤由紀子様

○戸川 峯雄様 ○柳川 利江様

（順不同）

貴重な浄財を賜り

誠に有難うございました。



やまばと学園保護者会より
カラオケセット1台、スリッパ20足
ご寄附いただきました。

ボランティア便り

令和七年一月～五月

○新年会ボランティア

福田 桂助様

草刈りボランティア

学生ボランティア

大切なお時間をさいて利用者様

支援のボランティアにお越しいた

だき、有難うございました。

人事昇格・異動

◆令和七年二月一日付昇格者

やまばと学園

生活支援課

三階わかば担当主任 岡 学

◆令和七年四月一日付昇格者

やまばと学園

生活支援課

一階もみじ担当主任 鈴木 貴子

一階もみじ担当

チーフ 鳥居はるな

三階わかば担当

チーフ 小林 孝治

◆令和七年四月一日付異動者

二階あおば担当 北村 竜一

三階わかば担当 田崎 生海

三階わかば担当 松居 大樹

◆令和七年五月一日付昇格者

三階わかば担当主任 山口 隼人

二階あおば担当

チーフ 井口 春樹

◆入職者

通所支援課 柏谷 和男

（令和七年一月八日付）

総務課調理担当 立岡 裕子

（令和七年四月一日付）

生活支援課

二階あおば担当 石澤 拓海

（令和七年四月一日付）

三階わかば担当 磯崎 啓

（令和七年五月一日付）

通所支援課 関 恭久

地域支援課 田中 智子

（令和七年六月一日付）

◆退職者

通所支援課 福住 明彦

（令和七年三月十五日付）

通所支援課 関野 洋三

（令和七年三月二十七日付）

総務課調理担当 石原みさ子

地域支援課 松井 美希

地域支援課 吉岡登詩子

生活支援課 齋藤 雅裕

（令和七年三月三十一日付）

生活支援課 飯澤 佑太

（令和七年四月二十九日付）

総務課調理担当 山本 昭文

（令和七年四月三十一日付）

社会福祉法人浄泉会

やまばと学園利用者支援「はとの会」

■法人設立の趣旨をより効果的に実現する為に、社会福祉諸活動を支援しようとするものです。

■障害者の皆様が快適で安心して安全で楽しくアットホームで満足できる生活を送れるよう支援しています。

法人会員 年額1口 20,000円

個人会員 年額1口 10,000円

賛助会員 年額1口 3,000円

会員には会報「やまばと」が郵送されます。

振込みは郵便為替で（手数料は本会負担）

どこの郵便局でも 00220-5-14491 です。

口座名は浄泉会やまばと学園利用者支援「はとの会」

新しく会員になられる方はご住所を電話等でお知らせ

頂くようお願い致します。

やまばと学園内 はとの会事務局

〒259-1322 神奈川県秦野市渋沢 2620-2

Tel 0463-87-1188 Fax 0463-87-6876



編集後記

新年度となり、新たな職員を迎えました。今年度も利用者様お一人おひとりに寄り添った支援を心がけ、行事や外出等企画していきます。日々の様子は、ブログでもご紹介していきますので、御覧頂けると幸いです。